

ユーザ ID 通知書について

1. ユーザ ID とパスワード

ユーザ ID とパスワード（初期値）は入学前サポートサイトにて通知されます。学内のパソコンの利用や学修支援システム DUET、e-class、同志社大学ポータルなど本学が提供する各種 Web サービスを利用するためにはユーザ ID とパスワードが必要です。ユーザ ID は、卒業／修了まで同じものを利用します。各種ネットワークサービスや学内のパソコンを利用する授業では、ユーザ ID とパスワードが分からないと授業を受講できません。授業時に、ユーザ ID とパスワードを利用できるよう適切に管理してください。**また、同志社大学が提供していないシステムやアプリに本学のユーザ ID やパスワードを入力するのは、非常に危険ですのでやめましょう。**

ユーザ ID 利用・管理上の注意事項等を通知書にも記載しています。必ずよく読んでおいてください。

入学前サポートサイト

<https://pre-enrollment.doshisha.ac.jp/>



2. パスワードの重要性

ユーザ ID 通知書に記載しているパスワードは、初回ログイン用としてランダムな文字列を設定しています。

※初期パスワードを使い続けず、初回利用時に必ず変更し、暗記してください。

パスワードは非常に重要です。キャッシュカードの暗証番号と同様、利用者各自で厳格な管理が必要です。万一、パスワードが他人に知られ、不正使用されると、本人の意図しない履修登録科目の変更や削除、履修中止が行われる等の学業履修に大きな影響のある被害に遭う可能性があります。また、以下のような場合、被害に遭うだけでなく、本人の過失責任を問われる可能性もあります。

- ・自分の名前を騙った（かたった）メール・チャットが送信される
- ・インターネット上での商取引等が行われ多額の請求が来る

このような不正利用とそれに伴う被害を回避するためには、以下を心がけてください。

- ・パスワードは暗記し、メモを残さない
- ・パスワードは、推測困難なものを設定し、定期的に変更する
- ・ユーザ ID の貸し借りは絶対にしない

詳しくは、『IT サポートオフィス HP』を参照してください。リンクはユーザ ID 通知書に記載しています。また、そのほかにも同志社大学が提供する IT サービスに関することが掲載されていますので、参考にしてください。

3. 電子メールアドレス

ユーザ ID 通知書に記載されている電子メールアドレスを大学からの連絡先のひとつとして使用します。皆さんが持っているパソコンやスマートフォン等でもメールを利用できますので、受信メールを確認してください。**※スマートフォンやタブレットでの確認が便利です。**App Store や Google Play ストアから「Microsoft Outlook」アプリをインストールしましょう。ユーザ ID・パスワードでサインインすると、大学のメールアドレス宛てに届いたメールを確認できます。

4. ネットワーク利用資格認定試験

新入生や未受験者を対象に、ネットワーク利用資格認定試験を実施しています。パソコンやスマートフォンで受験することができますので、新入生の皆さんは、**同志社大学ポータル**より全員必ず受験し合格してください。受験方法は、各自で Web コンテンツ「情報倫理」を受講した後、Web 試験「ネットワーク利用資格認定試験」を受験する流れとなります。詳細は、本学ホームページ『IT サポートオフィス』に掲載の『ネットワーク利用資格認定試験受験案内』をご確認ください。

この試験に合格しないと、一定の期日（4 月末の予定）をもって、「学内 LAN を利用したインターネット接続」「Microsoft 365（メール、OneDrive、Teams 等）」等のサービスの利用ができなくなります。授業によっては、インターネット接続や Microsoft 365（メール、OneDrive、Teams 等）の利用が履修条件となっている場合もあります。また、大学から電子メールで大切な連絡をすることもありますので、**必ず受験し、4 月末までに合格してください（不合格になった場合は、合格するまで繰り返し受験してください）。**

ネットワーク利用資格認定試験受験案内

<https://it.doshisha.ac.jp/it/information/nintei.html>



5. パソコン利用者講習動画

大学の IT サービスの使い方や、オフィスソフトの操作に不安がある場合は、使い方の基礎から学べる動画を公開していますので、積極的に受講してください。詳細は同志社大学ポータルにて通知します。